

日刊

産業新聞

Japan Metal Bulletin

2018年(平成30年)

8月1日(水)

第19524号
Since 1936

オーミヤ

銅管使用の
ミストファン

猛暑で需要増

来年には細霧タイプ投入

配管継手メーカーの
オーミヤ(本社〓東大
阪市、道野弘樹社長)
は、銅パイプを使用し
た簡易型ミストファン
「S300」がフル生
産に達している。猛暑

による熱中症対策とし
て工場向けなどで採用
実績が伸びており、来
年には微細霧タイプの
新商品を投入する予定
だ。

2015年に発売し
た「S300」は、銅
パイプと黄銅継手で作
製したミストリングと
接続ホースの組み立て
キット。工場ファンな
どに約3分で取り付け
ることができ、エアコ

ンに比べて10分の1の
電気代でマイナス5度
の冷却効果を得ること
ができる。記録的猛暑
となった今シーズンは
受注が倍増し、このほ
ど累計販売数が300

台を突破した。



ミストファン「S300」

工場や駅、商業施設
などでミストファンの
設置・普及は広がって
いるが、水を通すパイ
プには樹脂やステンレ
スを用いることが多
い。「S300」は定価
が2万4000円と安
いことや、銅パイプの
抗菌効果でメンテナンス
の必要がなく、「樹脂
と比べても耐久性が強
く、銅の良さを発揮で
きている(道野社長)。
16年発売の移動式ボ
ックス型のミストファ
ン「S700 彩(s
ai)」(定価28万円)
は、ファンとタンクが
一体型で持ち運びがで
き、細霧も「S300」

の約3分の1の20-30
秒と微細化したもの。
このほど観光地で採用
されるなど、同社のミ
ストファンシリーズは
実績が上がっている。
来年は「S300」
と「S700」の中間
スペックの新商品を投
入する予定。新商品は
「S300」と同じス
タンド式の取り付け型
だが、ポンプを取り付
けて細霧を「S700」
並みに微細化する。「S
300」では霧が粗く、
設置場所によっては冷
えすぎていた面もあっ
たため、幅広いニーズ
に対応できるようライ
ンアップを充実させ、
需要の開拓を目指す。